

# 支えあい 住みよい社会 地域から

## 高齢者救急安心カード事業

必要は情報を冷蔵庫で保存して「もしも…」に備えましょう

もしもの時に役立つ

## 救急安心カード

1人暮らしの高齢者の急病や災害時の備えに

大河原町民生委員児童委員協議会(町民児協)では、一人暮らしの高齢者のかたを対象に、「救急安心カード」を配布しています。

これは、急病で救急車を呼んだときや突然の災害発生時など、「もしも…」の場合に備えるため、仙南地域広域行政事務組合管内の消防署とも連携して平成21年から行われている事業です。

希望される高齢者のかたには、いつも通院している病院や持病、飲んでいる薬、アレルギーの有無、そして緊急連絡先など、基本的な情報を記入しておき、記入したカードが入っていると

わかるような容器に入れて冷蔵庫に保管してもらいます。

また、このカードが入っていることを知らせるシールも、この容器と冷蔵庫に貼っておきます。いざ救急車が来た時に、救急隊員がカードに記載された内容を見ることがにより、適切な処置をすばやく行う手助けとなります。

なお、このカードは救急、災害対策、福祉以外の目的に使用することはありませんでご安心ください。

町民児協では、高齢者のかたが安心して生活できるように、今後「救急安心カード」の普及を図っていききたいと考えています。

救急安心カードの配布、困りごと相談に応えます

民生委員・児童委員(民生委員)は、生活に困っているかたや体の不自由なたなどの悩みごとの相談を受けたり、町や民間の福祉サービスに関する情報を提供したりするほか、地域の福祉でも中心的な役割を担っています。

地区ごとに担当委員がいますので、「救急安心カード」の配布を希望するかたや、相談したいことがあるかたは、お気軽に町の社会福祉協議会(☎5310294)、または福祉課社会福祉係(☎5312115)へお問い合わせください。相談の内容やプライバシーは絶対に守ります。

民生委員・児童委員  
行動宣言(抜粋)

- 1 安心して住み続けることができる地域社会づくりに貢献します
- 2 地域社会での孤立・孤独をなくす運動を提案し行動します
- 3 児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る取り組みを進めます
- 4 多くの福祉課題を抱える生活困難家庭に粘り強く接し、地域社会とのつながり役を務めます
- 5 日頃の活動を活かし、災害時に要援護者の安否確認を行います

